

2022年度(2023年3月期) 第1四半期 決算説明会

2022年 7月 29日
セイコーエプソン株式会社



■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

- 本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。
実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。
なお、業績などに影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 事業利益について

- 事業利益は、売上収益から 売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。
連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しています。

■ 本説明資料における表示方法

- 数値：表示単位未満を切り捨て
- 比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入
- 年号：断りが無い限り、会計年度を示す

- ご説明のポイント
- 第1四半期実績
- 2022年度通期業績予想・株主還元
- トピックス



■ 第1四半期実績(前年同期比)

売上収益 2,978億円(+157億円)、事業利益 226億円(-15億円)、四半期利益 266億円(+91億円)

- 供給制約による販売数量減少、部材費・物流費の高騰によるマイナス影響があった中、需給バランスに応じた価格対応を実施。
売上収益、事業利益、四半期利益に円安によるプラス影響
- 4/28前回予想の前提となる社内計画に対しては、計画時には織り込んでいなかった上海ロックダウンによるマイナス影響(上海倉庫から中国市場向け出荷停滞)があったものの、売上収益は計画通り、事業利益は価格対応や費用コントロールにより約50億円上回る

■ 2022年度 通期業績予想(4/28前回予想比)

売上収益 13,600億円(+400億円)、事業利益 1,000億円(据え置き)、当期利益 740億円(+70億円)

- 供給制約悪化による販売数量の下方修正や、部材費・物流費のさらなる高騰によるマイナス影響を織り込むが、価格対応や費用コントロールを実施
- 為替前提を円安に変更したことにより、
売上収益に600億円弱のプラス影響、事業利益への影響は軽微、当期利益にプラス影響

- ご説明のポイント
- **第1四半期実績**
- 2022年度通期業績予想・株主還元
- トピックス



2022年度第1四半期決算 | ハイライト

(億円)	2021年度		2022年度		対前年同期	
	Q1実績	%	Q1実績	%	増減額	増減率
売上収益	2,821		2,978		+157	+5.6%
事業利益	242	8.6%	226	7.6%	-15	-6.6%
営業利益	236	8.4%	312	10.5%	+75	+31.9%
税引前利益	234	8.3%	370	12.4%	+135	+57.8%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	174	6.2%	266	9.0%	+91	+52.5%
EPS*1 (円)	50.56		77.10			
為替レート (円、指数)	USD	¥109.46	USD	¥129.64		
	EUR	¥131.91	EUR	¥138.11		
	その他通貨*2	100	その他通貨*2	115		

為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	合計
売上収益	+164	+20	+118	+302
事業利益	-33	+12	+55	+34

*1 EPS:基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて
加重平均した値について、前年同期を100とした指数

2022年度 第1四半期実績 | プリンティングソリューションズ(1)

プリンティングソリューションズ	2021年度 Q1実績	2022年度 Q1実績
売上収益	1,923	1,976
セグメント利益	266	210
セグメント利益率	13.9%	10.7%

オフィス・ホームプリンティング	2021年度 Q1実績	2022年度 Q1実績
売上収益	1,371	1,431
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP)	1,061	1,127
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP)	125	137
その他*	184	166
事業利益	147	164
事業利益率	10.8%	11.5%

(億円)

増減額	内為替 影響額	増減率
+53	+204	+2.8%
-56	+15	-21.0%

増減額	内為替 影響額	増減率
+59	+150	+4.4%
+66		+6.2%
+11		+9.0%
-17		-9.6%
+16	+7	+11.4%

■ プリンティングソリューションズ

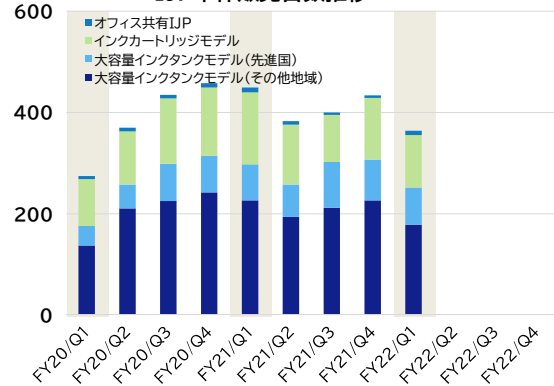
- 半導体調達難や上海ロックダウン影響で供給制約がある中、需給バランスを踏まえた価格対応などで増収、部材費・物流費の高騰などにより減益

■ オフィス・ホームプリンティング

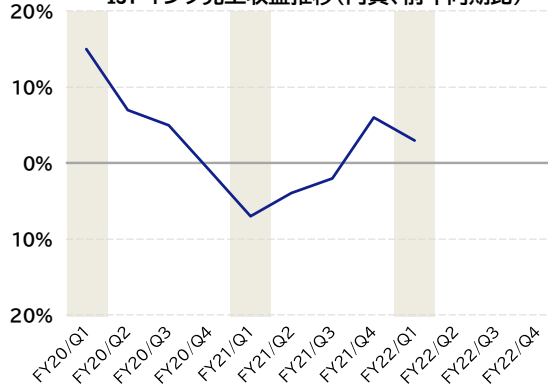
- IJP本体は販売数量が減少した一方、価格対応により増収
- IJPインクはインクボトルとオフィス共有IJPインクの販売増加
- 部材費・物流費の高騰はあったものの、事業利益は増益

*スキャナー、SIDM、LP、オフィス製紙機など

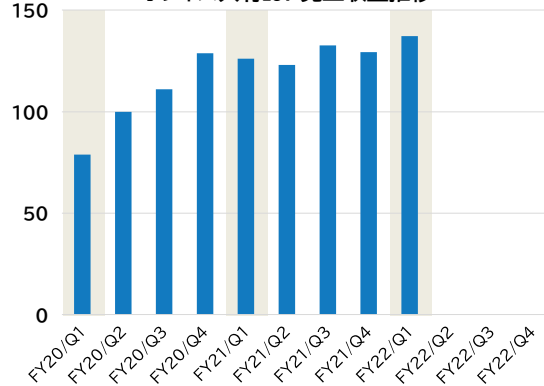
(万台) IJP本体販売台数推移



IJPインク売上収益推移(円貨、前年同期比)



(億円) オフィス共有IJP売上収益推移

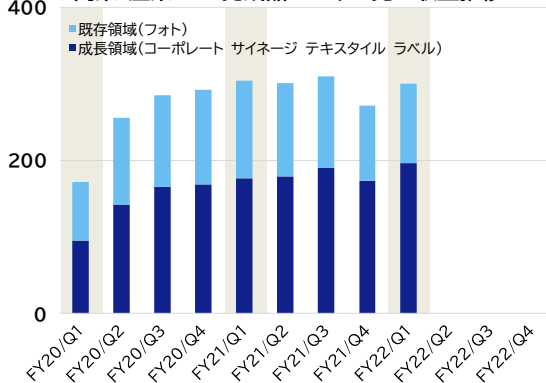


商業・産業プリンティング	2021年度 Q1実績		2022年度 Q1実績		(億円)		
	売上収益	事業利益	売上収益	事業利益	増減額	内為替影響額	増減率
売上収益	551		545		-6	+53	-1.2%
商業・産業IJP	393		384		-9		-2.4%
小型プリンター他	157		160		+2		+1.8%
事業利益	119		46		-72	+8	-61.2%
事業利益率	21.6%		8.5%				

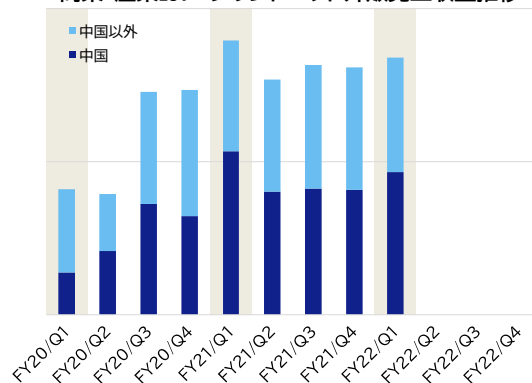
■ 商業・産業プリンティング

- 商業・産業IJPの完成品ビジネスは、供給制約により、成長領域の販売伸長は限定的。既存領域のフォト用インクで北米大口顧客の特需があった前年同期に対し販売減。成長に向けた費用投下は継続、部材費・物流費の高騰影響
- プリントヘッド外販ビジネスは、上海ロックダウンによる出荷停滞を受け減収
- 小型プリンターは、供給制約により売上収益は前年同期並

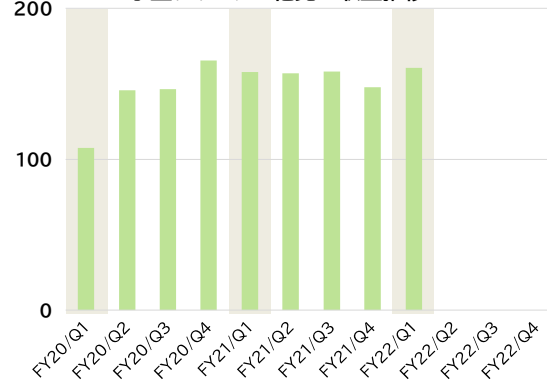
(億円) 商業・産業IJP:完成品ビジネス売上収益推移



商業・産業IJP:プリントヘッド外販売上収益推移



(億円) 小型プリンター他売上収益推移



ビジュアルコミュニケーション	(億円)				
	2021年度 Q1実績	2022年度 Q1実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	407	456	+49	+50	+12.1%
セグメント利益	44	64	+19	-2	+42.6%
セグメント利益率	11.0%	14.0%			

◆ プロジェクターの販売動向*1

	2021年度 Q1実績	2022年度 Q1実績
売上収益(円貨)	+72%	+13%
売上収益(現地通貨)	+60%	+0%
販売台数	+67%	-3%

*1 社内管理値に基づく指標
伸長率は前年同期比

マニファクチャリング関連 ・ウェアラブル	(億円)				
	2021年度 Q1実績	2022年度 Q1実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	495	560	+64	+51	+13.0%
マニファクチャリングソリューションズ*2	93	90	-3		-3.3%
ウェアラブル機器	92	102	+9		+10.2%
マイクロデバイス他	275	334	+58		+21.3%
PC	40	42	+2		+5.0%
事業間売上収益	-7	-9	-2		-
セグメント利益	56	86	+29	+22	+51.1%
セグメント利益率	11.5%	15.4%			

*2 ICハンドラー事業は2021年4月に譲渡

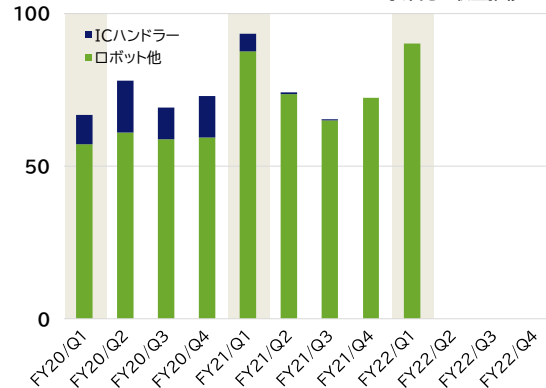
■ ビジュアルコミュニケーション

- 需要は強いものの、供給制約により販売台数は減少
- 為替影響により増収
- 費用コントロールを継続

■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

- マイクロデバイス他が好調で増収増益
 - ・ マニファクチャリングソリューションズは、ロボットの供給制約がある中、売上収益は前年同期並
 - ・ ウェアラブル機器は、ウォッチ・ムーブメントともに増収
 - ・ マイクロデバイス他は、旺盛な需要が継続

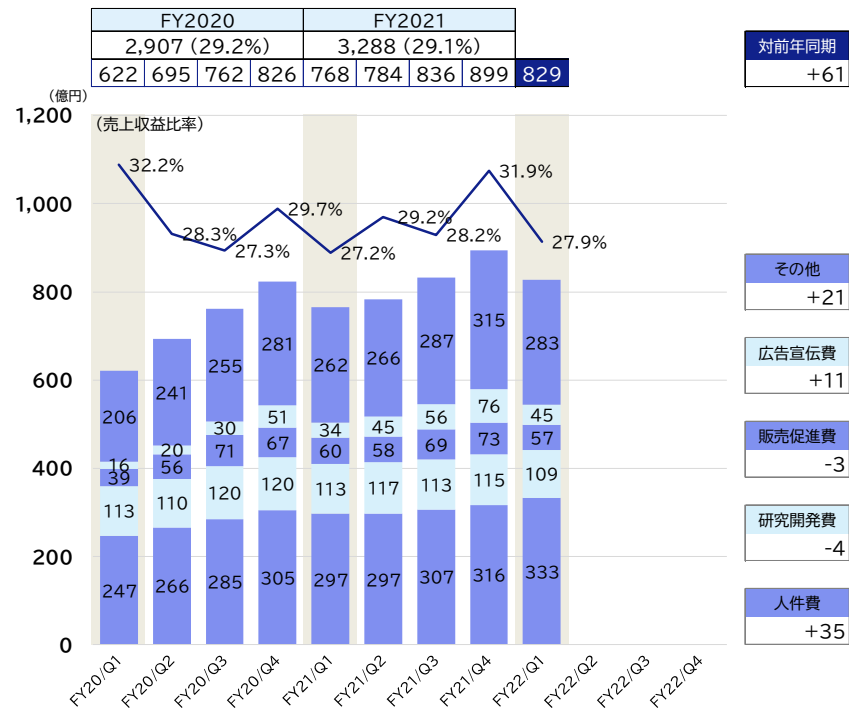
(億円) マニファクチャリングソリューションズ事業売上収益推移



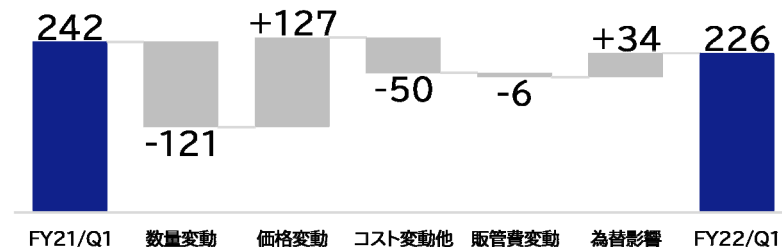
第1四半期実績 | 販売費及び一般管理費推移・事業利益増減要因

販管費変動：主に為替影響(+55億円)により増加

販売費及び一般管理費推移



事業利益の変動要因 (億円)



数量変動

- + マイクロデバイス、ウオッチ
- オフィス・ホームIJP、プロジェクター、商業・産業IJP、小型プリンターなど

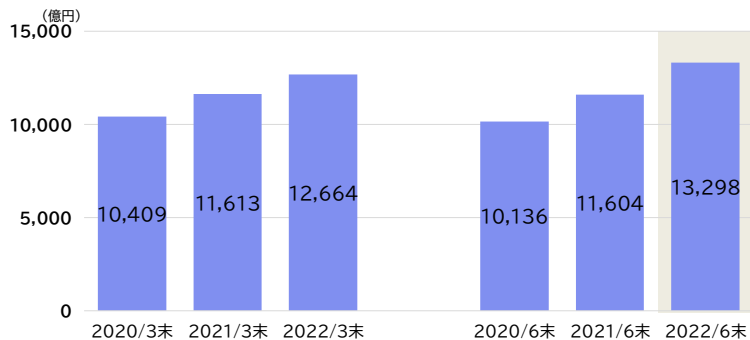
価格変動

- + オフィス・ホームIJP、プロジェクター、マイクロデバイス、商業・産業IJPなど

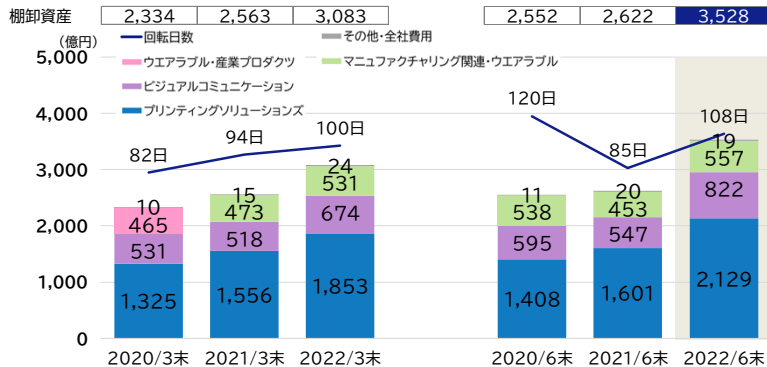
コスト変動他

- + 在庫増減影響など
- 部材費、物流費の上昇など

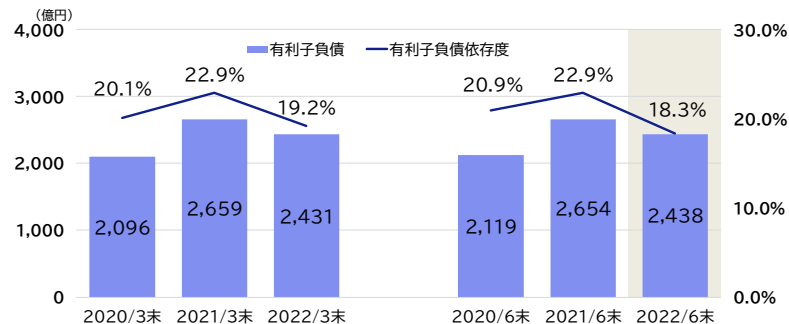
資産合計



棚卸資産・回転日数



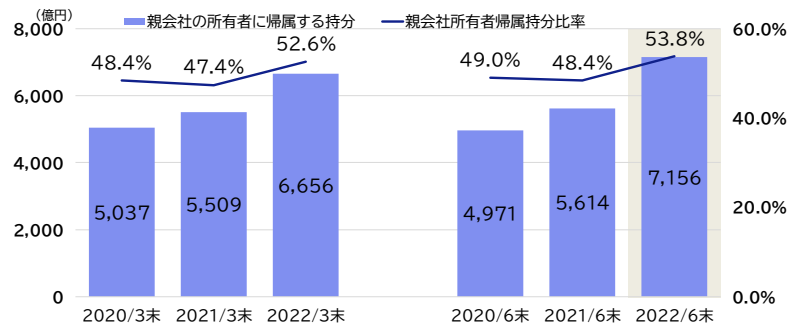
有利子負債・有利子負債依存度



ネットキャッシュ



親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者持分比率



*回転日数(3月末) 連結会計期間末棚卸資産残高/連結会計期間末直前12ヶ月間の1日当たり売上収益
 *回転日数(6月末) 連結会計期間末棚卸資産残高/連結会計期間末直前3ヶ月間の1日当たり売上収益

- ご説明のポイント
- 第1四半期実績
- 2022年度通期業績予想・株主還元
- トピックス

2022年度 通期業績予想 | ハイライト

	2021年度		2022年度				増減額/増減比		
	(億円)	実績	%	4/28予想	%	今回予想	%	対前期	対4/28予想
売上収益		11,289		13,200		13,600		+2,310 +20.5%	+400 +3.0%
事業利益		896	7.9%	1,000	7.6%	1,000	7.4%	+103 +11.6%	- -
営業利益		944	8.4%	960	7.3%	1,020	7.5%	+75 +8.0%	+60 +6.3%
税引前利益		971	8.6%	950	7.2%	1,050	7.7%	+78 +8.1%	+100 +10.5%
親会社の所有者に帰属する 当期利益		922	8.2%	670	5.1%	740	5.4%	-182 -19.8%	+70 +10.4%
EPS* ¹ (円)		266.73		193.63		213.86			
為替レート (円、指数)	USD	¥112.37		¥121.00		¥131.00			
	EUR	¥130.55		¥132.00		¥135.00			
	その他通貨* ²	100		109		112			

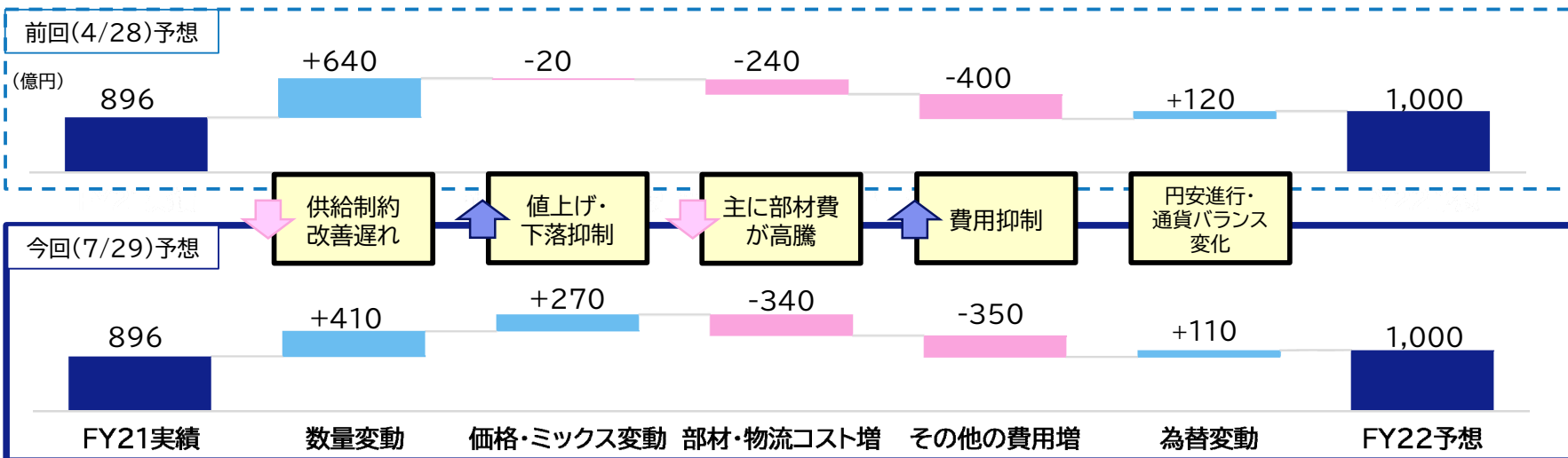
*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて加重平均した値について、前期を100とした指数

*3 USD/EURは1円の円高による年間影響額（億円）
その他通貨は1%の円高による年間影響額（億円）

第2四半期以降の 為替前提(円)	USD	132.00	為替感応度* ³ (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	年間為替 影響額見込み
		EUR	134.00	売上収益	-32	-14	-35
			事業利益	+7	-9	-17	+110

- 在宅勤務の定着、チャンネル在庫水準の適正化に向けて、需要は依然として強い
- 供給制約改善の遅れ、部材コストの増加への対応を織り込む
 - 半導体など部材調達難による供給制約は、下期に改善を見込む
 - 販売価格は足元の状況を踏まえ、値上げ、価格下落抑制を見込む
- 供給数量を確保できない場合は、さらなる価格対応・費用コントロールを実施



2022年度通期業績予想 | プリンティングソリューションズ

プリンティングソリューションズ	2021年度 実績	2022年度 4/28予想	2022年度 今回予想			(億円)
				対前期 増減額	対前期 増減率	対4/28 予想
売上収益	7,799	9,160	9,340	+1,540	+19.8%	+180
セグメント利益	1,064	1,110	1,030	-34	-3.3%	-80
セグメント利益率	13.7%	12.1%	11.0%			

オフィス・ホームプリンティング	2021年度 実績	2022年度 4/28予想	2022年度 今回予想			対4/28 予想
				対前期 増減額	対前期 増減率	
売上収益	5,663	6,650	6,770	+1,106	+19.5%	+120
オフィス ホームIJP(SOHO ホームIJP)	4,453	5,210	5,340	+886	+19.9%	+130
オフィス ホームIJP(オフィス共有IJP)	511	660	620	+108	+21.2%	-40
その他*	698	780	810	+111	+15.9%	+30
事業利益	730	680	650	-80	-11.1%	-30
事業利益率	12.9%	10.2%	9.6%			

商業・産業プリンティング	2021年度 実績	2022年度 4/28予想	2022年度 今回予想			対4/28 予想
				対前期 増減額	対前期 増減率	
売上収益	2,136	2,510	2,570	+433	+20.3%	+60
商業・産業IJP	1,515	1,770	1,780	+264	+17.4%	+10
小型プリンター他	620	740	790	+169	+27.2%	+50
事業利益	333	430	380	+46	+13.8%	-50
事業利益率	15.6%	17.1%	14.8%			

■ オフィス・ホームプリンティング

- ・ オフィス・ホームIJPが、供給制約の改善遅れにより販売数量を前回予想から下方修正、需給バランスに応じた価格対応継続
- ・ インク売上は、インクボトル・オフィス共有IJPインクの販売が安定的に推移

■ 商業・産業プリンティング

- ・ 上海ロックダウンや供給制約の状況を反映。下期は供給制約の改善とともに、新商品も投入し、需要を捉え販売伸長
- ・ 為替影響により売上収益を上方修正

*スキャナー、SIDM、LP、オフィス製紙機など

■ 販売動向(社内管理値に基づく指標)		FY21 実績	FY22 4/28予想	FY22 今回予想
		オフィス・ホームIJP	伸長率	+8%
本体販売数量	約、万台	1,670	1,950	1,840
	内 大容量インクタンクモデル	1,160	1,420	1,330
	内 SOHO・ホーム向けI/Cモデル	480	490	480
	内 オフィス共有IJP	30	40	30
オフィス・ホームIJP	(円貨)	-2%	+7%	+7%
インク売上収益伸長率	(現地通貨)	-6%		

ビジュアルコミュニケーション	(億円)					
	2021年度実績	2022年度4/28予想	2022年度今回予想	対前期増減額	対前期増減率	対4/28予想
売上収益	1,590	1,840	1,980	+389	+24.5%	+140
セグメント利益	153	160	210	+56	+36.8%	+50
セグメント利益率	9.7%	8.7%	10.6%			

■ ビジュアルコミュニケーション

- 教育向けやスマートプロジェクターの強い需要は継続
- 供給制約の継続により販売数量の伸長は限定的なものの、値上げやモデルミックス変動によるプラス影響を織り込む

◆ プロジェクターの販売動向^{*1}

	2021年度実績	2022年度4/28予想	2022年度今回予想
販売台数(約、万台)	170	190	190
伸長率	+2%	+10%	+9%

^{*1}社内管理値に基づく指標
伸長率は前年同期比

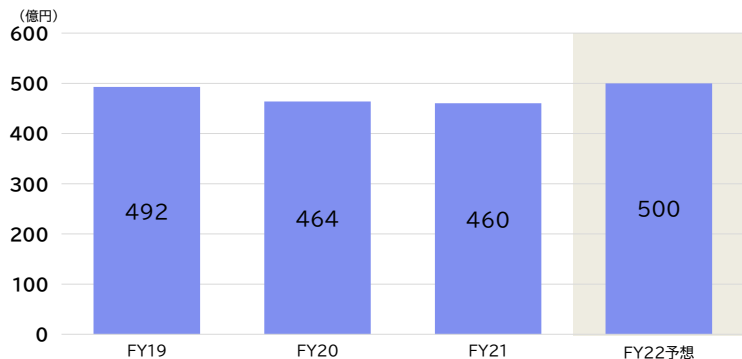
マニュファクチャリング関連 ・ウェアラブル	(億円)					
	2021年度実績	2022年度4/28予想	2022年度今回予想	対前期増減額	対前期増減率	対4/28予想
売上収益	1,919	2,220	2,320	+400	+20.8%	+100
マニュファクチャリングソリューションズ ^{*2}	305	330	340	+34	+11.5%	+10
ウェアラブル機器	346	340	370	+23	+6.8%	+30
マイクロデバイス他	1,109	1,380	1,440	+330	+29.8%	+60
PC	189	200	200	+10	+5.3%	-
事業間売上収益	-30	-30	-30	+0	-	-
セグメント利益	230	320	350	+119	+52.0%	+30
セグメント利益率	12.0%	14.4%	15.1%			

■ マニュファクチャリング関連・ウェアラブル

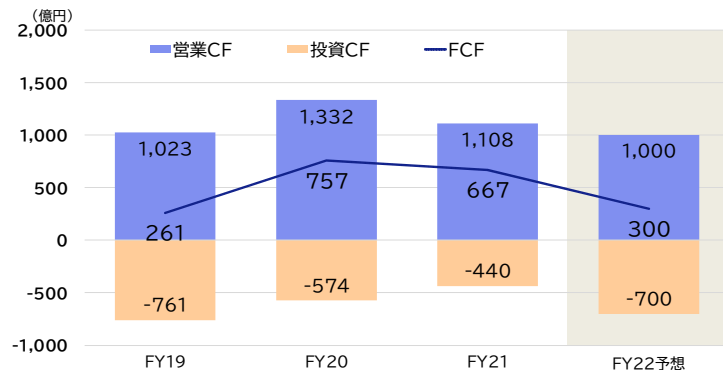
- マニュファクチャリングソリューションズは、中国でスマートフォン市場が軟調なものの、欧米での自動車・医療向けなどでロボットの販売が増加
- ウェアラブル機器は、商品力を高めたウオッチの販売が国内外で伸長
- マイクロデバイス他は、水晶デバイスや半導体の旺盛な需要が継続

^{*2} ICハンドラー事業は2021年4月に譲渡

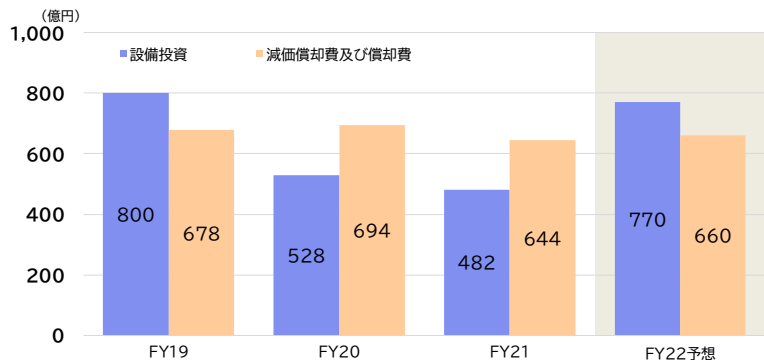
研究開発費



フリー・キャッシュ・フロー



設備投資・減価償却費及び償却費



主要経営指標	FY19 実績	FY20 実績	FY21 実績	FY22 予想	FY23 目標	FY25 目標
為替レート:USD	108.74	106.01	112.37	131.00	-	-
為替レート:EUR	120.85	123.67	130.55	135.00	-	-
売上収益 (億円)	10,436	9,959	11,289	13,600	-	-
事業利益 (億円)	408	616	896	1,000	-	-
親会社の所有者に帰属する 当期利益 (億円)	77	309	922	740	-	-
ROS ^{*1}	3.9	6.2	7.9	7.4%	8%以上	10%以上
ROA ^{*2}	3.9	5.6	7.4	7.7%	-	-
ROE ^{*3}	1.5	5.9	15.2	10.8%	10%以上	13%以上
ROIC ^{*4}	4.1	5.6	7.3	7.6%	8%以上	11%以上

*1 売上収益事業利益率=事業利益/売上収益

*2 資産合計事業利益率=事業利益/期首 期末資産合計平均

*3 親会社所有者帰属持分当期利益率=親会社の所有者に帰属する当期利益/期首 期末親会社の所有者に帰属する持分平均

*4 投下資本利益率=税引後事業利益/(親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債)

親会社の所有者に帰属する持分および有利子負債は期首 期末平均

■ 基本方針

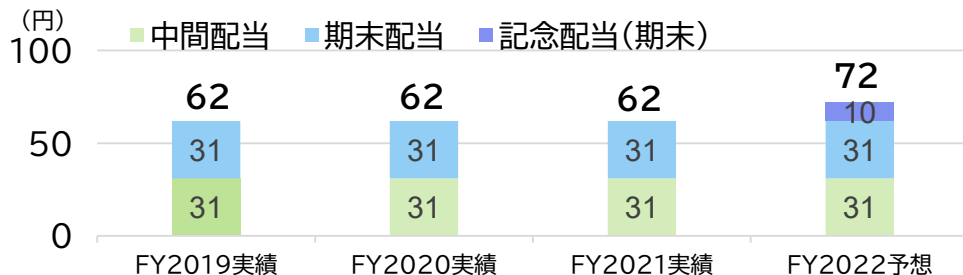
- 強固な財務構造の構築と、積極的な利益還元と並行して取り組む
 - ✓ 中期的には連結配当性向*40%程度を目標 * 事業利益から法定実効税率相当額を控除した額を元に算出
 - ✓ 株価水準や資金の状況などを総合的に勘案し、必要に応じて機動的に自己株式を取得

■ 自己株式取得

- 取得価額の総額:300億円(上限)
- 取得期間:2022年5月20日~2023年5月19日

■ 配当実績・予想

- 創業80周年記念配当10円を加え年間配当を72円に増額



- ご説明のポイント
- 第1四半期実績
- 2022年度通期業績予想・株主還元
- **トピックス**

ESG
インデックス
組み入れ・
格付け

- FTSE4Good Index Series : 19年連続
- FTSE Blossom Japan Index : 6年連続
- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index : 初選定
- MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数 : 初選定
- MSCI日本株女性活躍指数 (WIN) : 6年連続
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数 : 5年連続
- SOMPOサステナビリティ・インデックス : 11年連続
- CDP企業調査「Aリスト」企業 (分野:気候変動・水セキュリティ) : 2年連続
- CDP「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー・ボード」 : 3年連続
- EcoVadis社のサステナビリティ評価「プラチナ」 : 2年連続
- 日本政策投資銀行(DBJ)環境格付け融資「ランクA」 : 初選定
- Forbes JAPAN「AIが厳選!最強のサステナブル企業100」総合部門1位 : 2021年9月
- 第3回日経SDGs経営調査「SDGs経営」総合ランキング最高位 : 2021年11月
- 第3回日経SDGs経営大賞「環境価値賞」 : 2021年11月
- 第3回ESGファイナンス・アワード・ジャパン 環境サステナブル企業部門「銀賞」 : 2022年2月
- 健康経営銘柄2022(電気機器業界1位)* : 2022年3月
- 日経225 : 2017年から選定

ESG
関連表彰・
銘柄選定

GPIFが採用する
ESG国内指数5件全てに選定



FTSE Blossom
Japan



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

2022 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

2022 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



緑字:2022年4月以降に選定

* 健康経営の目的・体制 https://www.epson.jp/SR/our_people/health_and_productivity.htm#h2_02

セイコーエプソン創業80周年

- 「エプソンミュージアム諏訪」オープン
 - 本社事業所(長野県諏訪市)にて一般公開
 - 「創業記念館」と「ものづくり歴史館」で、創業から現在、今後の目指す姿を展示



創業から間もない当時の社屋

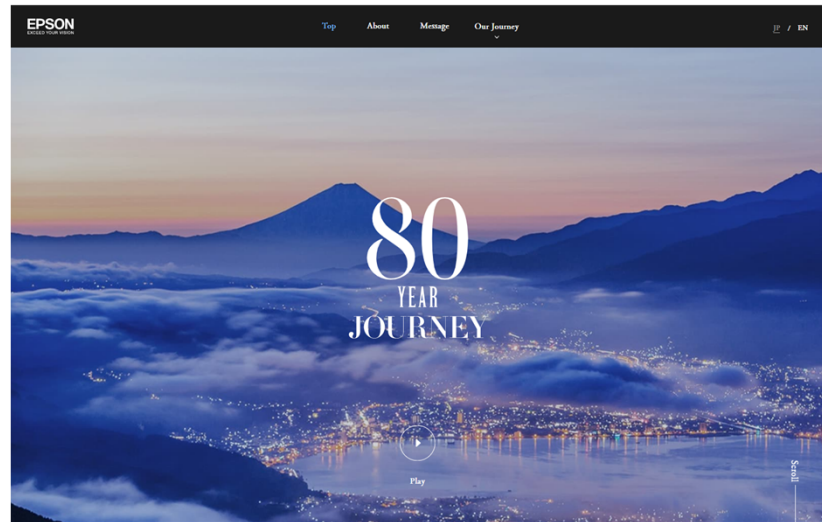


創業記念館



ものづくり歴史館

- セイコーエプソン
創業80周年スペシャルサイト
 - 創業時からの理念やこれまでの歴史をひもとく
<https://80th.epson.com>



EPSON
EXCEED YOUR VISION

補足資料

主要商品の販売動向

			FY2021 Q1 実績	FY2021 Q2 実績	FY2021 Q3 実績	FY2021 Q4 実績	FY2021 通期 実績	FY2022 Q1実績	FY2022 通期 予想	
*社内管理値に基づく指標 伸長率は前年同期比			USD	109.46	110.08	113.71	116.21	112.37	129.64	131.00
			EUR	131.91	129.77	130.08	130.45	130.55	138.11	135.00
オフィス ホーム プリンティング	オフィス・ホーム IJP 本体	売上収益(円貨)	伸長率	+85%	+20%	+10%	+10%	+25%	+9%	+29%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	+74%	+14%	+3%	+4%	+18%	-4%	
		本体数量	伸長率	+63%	+4%	-8%	-5%	+8%	-19%	+10%
		本体数量	万台					約1,670		約1,840
		内 大容量インクタンクモデル	万台					約1,160		約1,330
		内 SOHO・ホーム向けI/Cモデル	万台					約480		約480
		内 オフィス共有IJP	万台					約30		約30
	オフィス・ホーム IJP インク	インク売上収益比率 インク÷(本体+インク)	構成比					41%		36%
		売上収益(円貨)	伸長率	-7%	-4%	-2%	+6%	-2%	+3%	+7%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-11%	-7%	-6%	+1%	-6%	-6%	
ビジュアル コミュニケーション	プロジェクター 本体	売上収益(円貨)	伸長率	+72%	+7%	+6%	-12%	+12%	+13%	+26%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	+60%	+1%	-2%	-17%	+5%	+0%	
		本体数量	伸長率	+67%	-2%	-5%	-25%	+2%	-3%	+9%
		本体数量	万台					約170		約190

財務データ(2021年度・2022年度)

		(億円)									
		FY2021 Q1 実績	FY2021 Q2 実績	FY2021 Q3 実績	FY2021 Q4 実績	FY2021 実績	FY2022 Q1 実績	FY2022 Q2 実績	FY2022 Q3 実績	FY2022 Q4 実績	FY2022 予想
為替レート (円)	USD	109.46	110.08	113.71	116.21	112.37	129.64				131.00
	EUR	131.91	129.77	130.08	130.45	130.55	138.11				135.00
プリンティングソリューションズ		売上収益	1,923	1,832	2,053	1,990	7,799	1,976			9,340
		セグメント利益	266	283	308	205	1,064	210			1,030
オフィス・ホームプリンティング	売上収益	1,371	1,298	1,503	1,490	5,663	1,431				6,770
	事業利益	147	187	229	165	730	164				650
商業・産業プリンティング	売上収益	551	534	550	500	2,136	545				2,570
	事業利益	119	96	79	39	333	46				380
ビジュアルコミュニケーション		売上収益	407	399	436	346	1,590	456			1,980
		セグメント利益	44	47	40	21	153	64			210
マニュファクチャリング関連・ウェアラブル		売上収益	495	458	474	491	1,919	560			2,320
		セグメント利益	56	56	61	56	230	86			350
全社費用・その他、調整額		売上収益	-4	-6	-2	-6	-20	-14			-40
		セグメント利益	-126	-132	-137	-155	-552	-134			-590
連結合計		売上収益	2,821	2,684	2,961	2,821	11,289	2,978			13,600
		事業利益	242	254	272	126	896	226			1,000
		ROS	8.6%	9.5%	9.2%	4.5%	7.9%	7.6%			7.4%
研究開発費			113	117	113	115	460	109			500
設備投資	プリンティングソリューションズ		51	60	64	107	284	78			460
	ビジュアルコミュニケーション		9	9	9	13	41	14			70
	マニュファクチャリング関連・ウェアラブル		14	21	32	45	113	17			160
	全社費用・その他		6	9	14	13	43	17			80
減価償却費	プリンティングソリューションズ		94	92	94	95	377	101			400
	ビジュアルコミュニケーション		26	25	25	25	103	27			90
	マニュファクチャリング関連・ウェアラブル		21	21	21	22	87	23			100
	全社費用・その他		19	19	19	17	76	18			70
営業CF			213	349	310	234	1,108	-123			1,000
FCF			98	244	213	110	667	-309			300

海外売上収益・従業員数

海外売上収益

為替レート(円)	USD	107.54	106.16	104.48	105.86	109.46	110.08	113.71	116.21	129.64
	EUR	118.39	124.10	124.51	127.68	131.91	129.77	130.08	130.45	138.11

売上収益(億円)	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4	FY21/Q1	FY21/Q2	FY21/Q3	FY21/Q4	FY22/Q1	対前年同期
米州	598	719	733	827	852	801	810	862	1,000	+147
欧州	397	500	587	598	583	571	623	617	573	-10
アジア・オセアニア	495	739	797	749	868	789	844	772	884	+15
海外売上収益計	1,490	1,959	2,119	2,175	2,304	2,162	2,278	2,252	2,457	+153
連結合計	1,932	2,459	2,788	2,779	2,821	2,684	2,961	2,821	2,978	+157

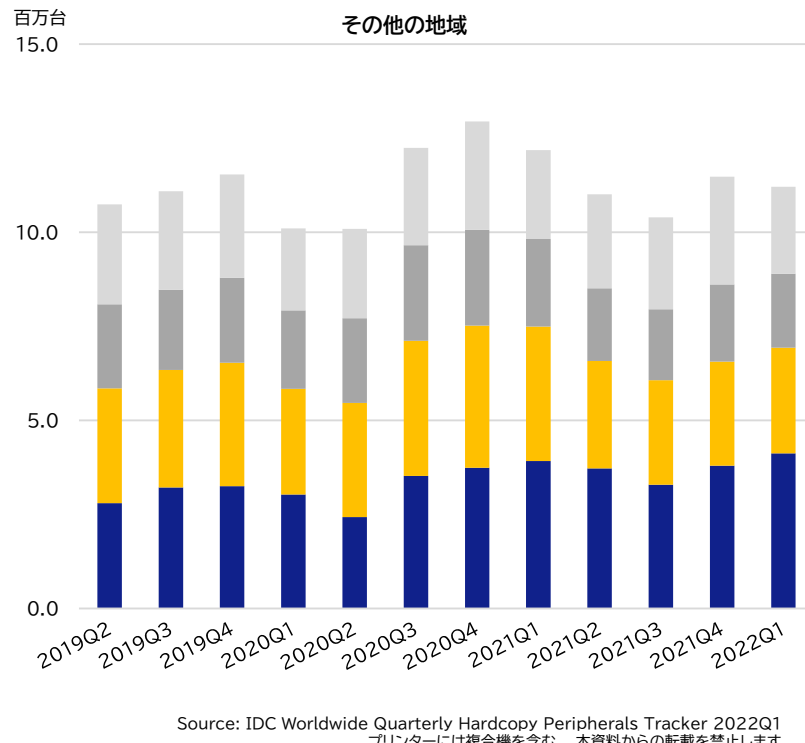
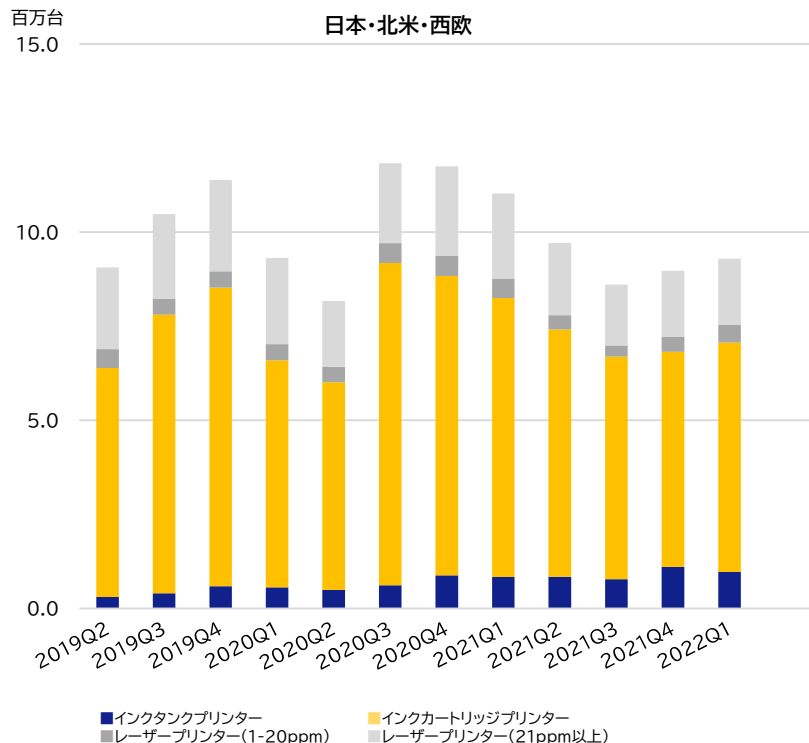
構成比	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4	FY21/Q1	FY21/Q2	FY21/Q3	FY21/Q4	FY22/Q1
米州	31.0%	29.3%	26.3%	29.8%	30.2%	29.9%	27.4%	30.6%	33.6%
欧州	20.6%	20.4%	21.1%	21.5%	20.7%	21.3%	21.0%	21.9%	19.2%
アジア・オセアニア	25.6%	30.1%	28.6%	27.0%	30.8%	29.4%	28.5%	27.4%	29.7%
海外売上収益計	77.2%	79.7%	76.0%	78.3%	81.7%	80.6%	76.9%	79.8%	82.5%

従業員数

期末従業員数(人)	2020/6末	2020/9末	2020/12末	2021/3末	2021/6末	2021/9末	2021/12末	2022/3末	2022/6末	対前年同期
国内	19,962	19,723	19,620	19,470	19,827	19,805	19,788	19,705	20,128	+301
海外	57,107	59,287	62,618	60,474	60,813	60,000	59,917	57,937	59,887	-926
連結合計	77,069	79,010	82,238	79,944	80,640	79,805	79,705	77,642	80,015	-625

イノベーション	オフィス・ホーム プリンティング イノベーション	商業・産業 プリンティング イノベーション	ビジュアル イノベーション	マニファクチャリング イノベーション	ライフスタイル イノベーション		
セグメント	プリンティングソリューションズ		ビジュアル コミュニケーション	マニファクチャリング関連・ウェアラブル			
事業 ・ 主要商品	オフィス・ホームプリンティング	商業・産業プリンティング	プロジェクター	マニファクチャリング ソリューションズ	ウェアラブル機器	マイクロ デバイス他	PC
	<p>オフィス・ホームIJP</p> <p>SOHO・ホーム</p> <p>大容量インクタンクモデル インクカートリッジモデル</p> <p>オフィス共有</p> <p>大容量インクパックモデル (RIPS)</p> <p>高速ラインインクジェット複合機 (LII)</p> <p>オフィス向けインクカートリッジモデル</p> <p>SIDM</p> <p>スキャナー</p> <p>乾式オフィス製紙機</p> <p>レーザープリンター</p>	<p>商業・産業IJP</p> <p>完成品ビジネス</p> <p>フォト</p> <p>コーポレート</p> <p>サイネージ</p> <p>ラベルプリンター</p> <p>テキスタイル</p> <p>ラベル印刷機</p> <p>プリントヘッド外販ビジネス</p> <p>IJPプリントヘッド、インク</p> <p>小型プリンター他</p> <p>小型プリンター</p> <p>小型ラベルプリンター</p>	<p>高光束</p> <p>超短焦点</p> <p>スタンダード</p> <p>ホーム</p> <p>小型 ライティング</p> <p>スマートグラス</p>	<p>ロボット</p> <p>スカラ</p> <p>6軸</p> <p>オプション</p> <p>小型射出成形機</p>	<p>エプソンブランド</p> <p>TRUME</p> <p>オリエント</p> <p>ムーブメント</p> <p>セイコービジネス</p>	<p>マイクロデバイス</p> <p>水晶デバイス</p> <p>半導体</p> <p>微細合金粉末</p> <p>表面処理加工</p>	<p>エプソндаイレクトPC</p>

A4サイズプリンターのタイプ別市場推移(暦年)



I/C	Ink Cartridge, インクカートリッジ
IJP	Inkjet Printer, インクジェットプリンター
LIJ	Line Inkjet Printer, 高速ラインインクジェット複合機
LP	Laser Printer, レーザープリンター(複合機含む)
RIPS	Replaceable Ink Pack System, 大容量インクパックモデル
大容量インクタンクモデル	エコタンク搭載インクジェットプリンター
大容量インクモデル	大容量インクタンクモデル、大容量インクパックモデル(RIPS)、高速ラインインクジェット(LIJ)の総称
SOHO	Small Office Home Office, 小規模オフィス・ホームオフィス
オフィス共有IJP	商品カテゴリーの1つ。高プリントボリュームオフィス向けプリンター。I/Cモデル,RIPS,LIJを含む
商業・産業IJP完成品ビジネス	商業・産業用大判インクジェットプリンター本体・インク・サービスなどを含む
プリントヘッド外販ビジネス	プリントヘッド、インクなどを含む
Epson Connect	エプソンの商品・サービスを対象としたモバイル・クラウドサービス
Color Control Technology	商業・産業印刷における色再現性を高めるカラーマネジメント技術
分散印刷	同一内容の印刷データを複数のプリンターを用いて印刷する方法
SIDM	Serial Impact Dot Matrix Printer
3LCD	プロジェクター方式の1つ。液晶パネル3枚を使う方式
高光束プロジェクター	交換レンズ機能付き高輝度プロジェクター
FPD	Flat Panel Display, フラットパネルディスプレイ
OLED	Organic Light Emitting Diode(有機EL)
WP	ウェアラブル機器事業
MD他	マイクロデバイス他事業

EPSON
EXCEED YOUR VISION